画像処理工学 課題 1(テーマ:標本化間隔と空間解像度)

15EC082 長澤 清太郎

ぱくたそ(https://www.pakutaso.com/20131048296post-3407.html)よりダウンロードした画像を原画像とする. この画像は縦 450 画像, 横 450 画素による長方形のディジタルカラー画像である.

ORG=imread('cat1.png'); % 原画像の入力 imagesc(ORG); axis image; % 画像の表示 によって, 原画像を読み込み, 表示した結果を図 1 に示す.

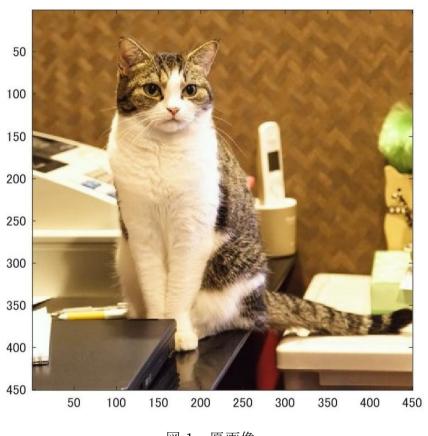


図1 原画像

原画像を 1/2 サンプリングするには、画像を 1/2 倍に縮小した後、2 倍に拡大すればよい、なお、拡大する際には、単純補間するために「box」オプションを設定する.

IMG = imresize(ORG,0.5); % 画像の縮小

IMG2 = imresize(IMG,2,'box'); % 画像の拡大

とし、1/2 サンプリングした結果を図2に示す.

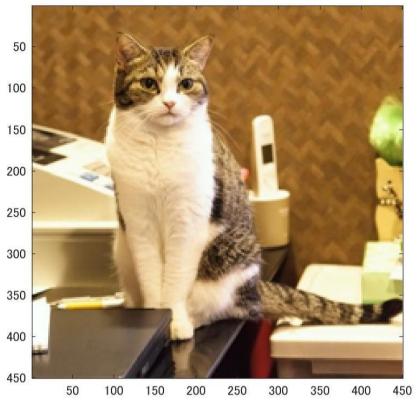


図 2 1/2 サンプリング

同様に原画像を 1/4 サンプリングするには、画像を 1/2 倍に縮小した後、2 倍に拡大すればよい、すなわち、

IMG = imresize(ORG,0.5); % 画像の縮小

IMG2 = imresize(IMG,2,'box'); % 画像の拡大

とする. 1/4 サンプリングの結果を図 3 に示す.

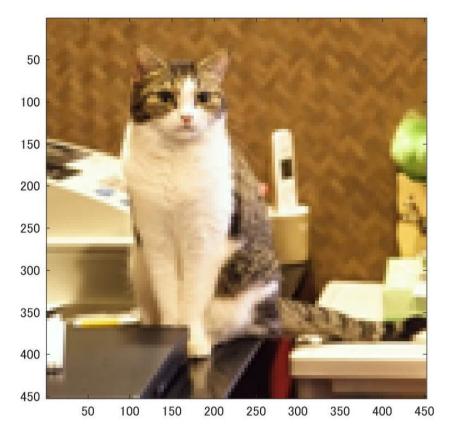


図 3 1/4 サンプリング

1/8 から 1/32 サンプリングは,

IMG = imresize(ORG,0.5); % 画像の縮小

IMG2 = imresize(IMG,2,'box'); % 画像の拡大

を繰り返す. サンプリングの結果を図 4~6に示す.

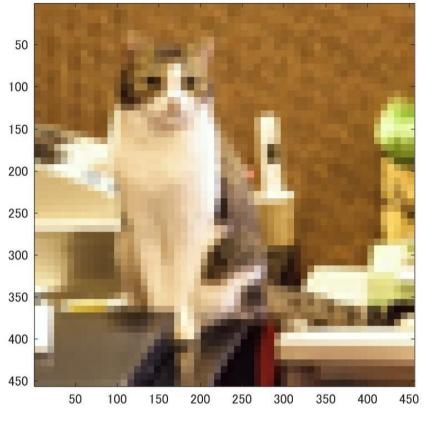


図 4 1/8 サンプリング

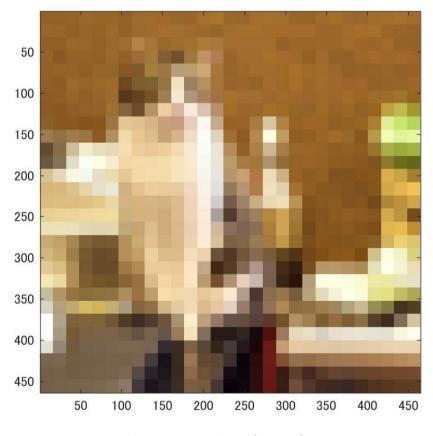
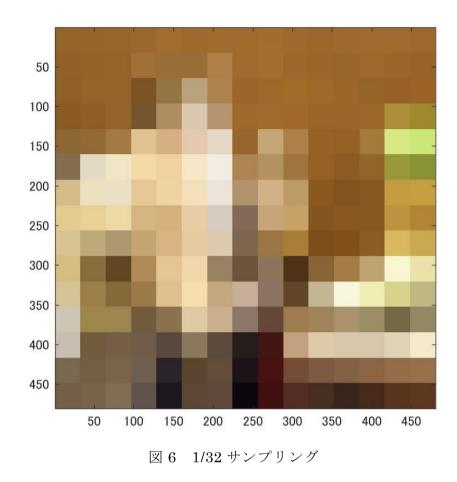


図 5 1/16 サンプリング



ことがわかる.

以上よりサンプリング幅が大きくなると、モザイク状のサンプリング歪みが発生する